

~10・11月の米雇用統計について~

結果概要

米国労働省が12月16日に発表した10月、11月の米雇用統計は、非農業部門雇用者数の10月分は前月比▲10.5万人と2020年12月以来最大の減少幅となったものの、11月分は前月比+6.4万人と市場予想(同+5.0万人)を上回る結果となりました。

11月の業種別では、娯楽・宿泊業が前月比▲1.2万人(10月:同+1.6万人)と減少に転じたものの、小売業が同+0.6万人(10月:同▲0.2万人)、建設業が同+2.8万人(10月:同▲0.1万人)と上昇に転じるなど、業種ごとにまちまちの結果となりました。

11月の失業率は4.6%と市場予想(4.5%)を上回り、9月(4.4%)からも上昇しました。

平均時給は10月の前年同月比が+3.7%と市場予想通りとなり、前月比は+0.4%と市場予想(同+0.3%)を上回りました。また、11月は前年同月比が+3.5%と市場予想(同+3.6%)を下回り、前月比も+0.1%と市場予想(同+0.3%)を下回りました。

11月の労働参加率は62.5%と市場予想(62.4%)を上回りました。

なお、10月分の失業率、労働参加率は公表されていません。

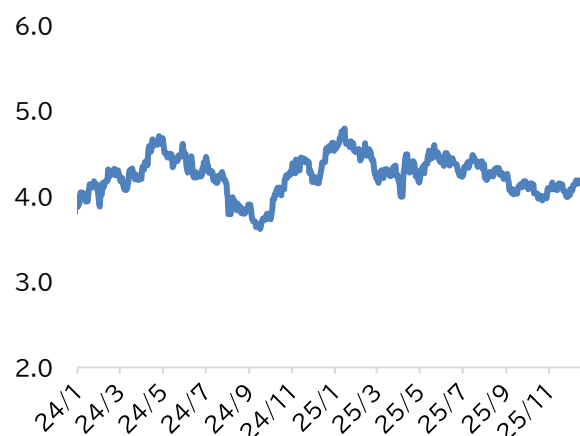
市場反応(12月16日の米国市場)

米国株式市場はまちまちの結果となりました。米雇用統計が強弱入り混じる結果となったほか、米労働統計局(BLS)が今回公表のデータについて、「通常時と比較して信頼性が低い」と注意喚起を行っていたことを受けて、市場に与える影響は限定的となりました。NYダウは前日比▲0.62%、S&P500指数は同▲0.24%、ナスダック総合指数は同+0.23%となりました。

米国債券市場は、失業率の上昇などを受けて、前日比▲0.03%の4.15%程度で終えました。

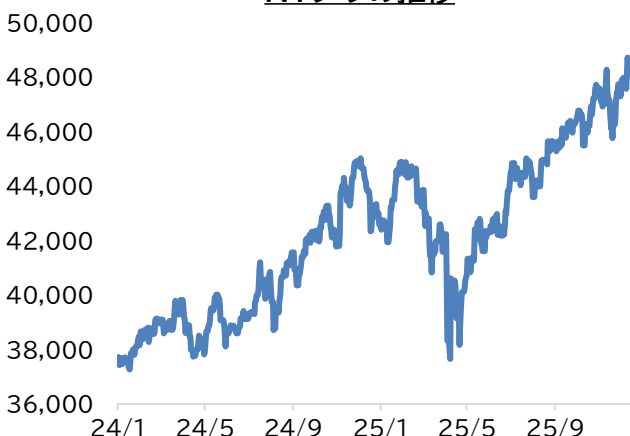
米ドル/円は、米国経済指標が軟調だったことを受けて雇用統計発表前まで円高・ドル安が進みましたが、発表後もその水準を維持し、前日比51銭円高・ドル安の154円72銭で米国時間の取引を終えました。

(%) 米10年国債利回りの推移



(期間)2024/1/1~2025/12/16 (出所)Bloomberg

(ドル) NYダウの推移



評価及び今後の見通し

11月の米雇用統計は、失業率が市場予想を上回り4年超ぶりの高水準となったほか、平均時給が前月比・前年同月比ともに市場予想を下回り、インフレ圧力の緩和を示唆する内容となった一方で、非農業部門雇用者数は前月比で市場予想を上回り、政府閉鎖の影響による10月の落ち込みからの回復を示しました。

強弱入り混じる結果となったものの、今回の結果は12月に実施されたFOMCでの追加利下げを裏付ける材料になったとみられます。一方で、インフレ鈍化の傾向も確認されたことから、FOMC内での意見の相違や政策運営の不確実性は引き続き意識されています。

今後の株式市場は、短期的には12月18日発表の消費者物価指数、12月23日発表の個人消費、鉱工業生産指数などに注目が集まると見込まれます。

今回の雇用統計は、労働市場の底堅さと景気減速感が混在する結果となっており、米金融政策や市場の方向性は今後公表される雇用、インフレ、消費動向のデータに左右される、ボラティリティの高い展開が継続すると見えています。

Daily Report(号外)

(ご参考) 主要業種別雇用者数増減(前月比・万人)

出所: 米国労働省

	25/6	25/7	25/8	25/9	25/10	25/11
非農業部門	-1.3	+7.2	-2.6	+10.8	-10.5	+6.4
鉱工業部門	-2.1	-1.6	-3.3	+1.7	-0.9	+1.9
建設業	-0.2	-0.3	-2.0	+2.5	-0.1	+2.8
製造業	-1.7	-0.9	-1.1	-0.5	-0.9	-0.5
資源・鉱業	-0.2	-0.4	-0.2	-0.3	+0.1	-0.4
サービス部門	-0.6	+7.2	+4.3	+8.7	+6.1	+5.0
卸売業	-1.2	-0.4	-0.6	+0.9	+0.2	-0.2
小売業	-0.5	+0.6	+0.5	+2.3	-0.2	+0.6
輸送・倉庫業	+0.4	-0.5	+0.3	-3.3	-0.1	-1.8
情報	-0.3	-0.6	-0.5	-0.3	-0.5	-0.4
金融	-0.6	+0.1	-1.5	+0.6	-0.3	-0.2
専門・ビジネスサービス業	-2.4	-1.3	-1.3	-0.8	-0.7	+1.2
人材派遣業	-1.0	-1.5	-1.0	-0.6	-1.3	-0.5
教育・ヘルスケア業	+5.1	+8.0	+3.4	+5.6	+5.9	+6.5
娯楽・宿泊業	-0.5	+0.9	+2.3	+4.2	+1.6	-1.2
その他	0.4	2.0	2.7	0.1	1.4	1.0
政府部門	+1.4	+1.6	-3.6	+0.4	-15.7	-0.5
失業率(%)	4.1	4.2	4.3	4.4	(未公表)	4.6
平均時給(前年同月比、%)	3.7	3.9	3.8	3.7	3.7	3.5

(ご参考) 非農業部門雇用者数増減と失業率の推移

